

映画監督講師に フォーラム開催

あす、夕張

映画による地域おこしを図ろうと、地方を舞台にした映画などを撮っている映画監督の野村精司さん(55)を講師に迎えたフォーラムが、21日午後4時から夕張市本町のホテルシェーパロで開催される。

NPO法人ゆうばり観光協会と地域活性化ニュース社が共同で主催する「地域活性化大学 夕張観光・映画学科」の第1回講義で、主催者らは「夕張を舞台とした映画製作を再び実現させたい」としている。

野村さんは2009年に、香川県を舞台にした映画「めおん」の監督を務め、瀬戸内海の島々の観光活性化に取り組んでいる。フォーラムでは「映画が創出する観光資源と人資産」と題して語る。入場無料。

夕張観光・映画学科では来年1月までに、今回のフォーラムも含めて計4回の講義などを予定し、夕張での観光映画の制作の可能性を探ったりするという。